

川柳を作ってみよう

令和7年4月11日
全日本川柳協会
常任幹事 岡田 篤

『けんかして 分かった妻の 記憶力』（サラリーマン川柳）
『手をつなぐ 昔はデート 今介護』（シルバー川柳）

テレビや新聞で紹介される川柳はとても面白いですね。

6月28日（土）「**佐保会大阪支部講演会**」於 たかつガーデン カトレアの間

では、川柳協会の岡田が川柳のお話をさせていただきますが、楽しい会になるようにあらかじめ川柳を募集いたします。下の絵を見て、川柳を作ってみてください。絵をそのまま川柳にしても結構ですし、発想をとばして作るのもOKです。

その前に川柳がどういうものか知ってください。

川柳は、5・7・5のリズムで人間をうたう詩です。ふだん私たちがしゃべったり書いたりしている言葉で、思ったことや感じたことを自由に表現する詩です。

川柳は、5・7・5さえ守ればあとは原則として自由ですから、俳句のような「切れ字（かな、けり）」、「季語（季節の言葉）」、「文語表現（旧かなづかいなど）」にとらわれることはありません。

また川柳は、他人の弱みをからかったり、言葉の表面だけのごろ合わせやダジャレで人を笑わせるものではありません。むしろ、優しさやユーモアを感じる作品をめざしてください。

いよいよ作品づくりです。お題は下の絵です。いくつか例を書いておきますので参考にしてください。良い作品は当日表彰いたします。



[例] 重い物買う時妻に誘われる
スーパーに入った途端ケチになる
献立は値段で決める特売日
ポイントに振り回されて無駄を買う
迷ったら妻はすかさず安い方

もちろん聞くだけでもOK！です

提出日 令和7年 5月 日

.....キリトリ.....

ふりがな

名前（ ）
作品

※何句でもOK